

イーソーコ

倉庫の賃貸仲介を支援

契約書の作成サポート

物流不動産仲介・コンサルのイーソーコ(東京都港区)は、物流不動産に特化した賃貸借契約の作成サポート事業を始めた。

物流不動産仲介・コンサルのイーソーコ(東京都港区)は、物流不動産に特化した賃貸借契約の作成サポート事業を始めた。オフィスを住宅とは異なる原状回復の取り決めをはじめ、複数のテナントが入居するマルチテナント施設の場合はほかのテナントと共用することになる物流施設に欠かせない荷さばき場や、駐車スペースの利用方法といった契約後にトラブルに

陥りやすいルールについて、10年以上にわたって物流不動産を仲介してきたノウハウをもとに契約書に織り込む業務をサポートする。

基本手数料は月額賃料の25%程度を想定。初年度に10件程度の受注を目指す。

同社によると、物流不

動産の賃貸借では居住用の契約書を長年にわたって流用するケースも多く、住宅の場合にはあまり問題にならないテナントの倒産や解約などをめぐるトラブルも少なくないという。

一方で、大型にとどまらず中小規模の物流施設を求めるテナント企業のニーズは潜在的に多く、通常の宅建業者も物流施設の仲介がビジネスチャンスになると見ている。